乳幼児の成長と お母さんをサポート！

母子保健推進員

市では、妊産婦や乳幼児、母親を支える69人の母子保健推進員が活動。子育て中のお母さんに寄り添いながら、子育てに役立つ情報や知識を提供するなどのサポートをしています。

◎問い合わせ　都城市保健センター　☎36－5661

3歳児健康診査で身体計測を行う、都城市母子保健推進員の福山さん

身近な相談相手「母子保健推進員」

地域と行政のパイプ役として、母子保健推進員が市内各地でさまざまな活動を行っています。身近な相談相手として、安心して相談ください。個人情報は厳守します。

また、母子保健推進員の活動に興味のある人は、気軽に問い合わせください。

【こんにちは赤ちゃん訪問事業】

生後3カ月程度の赤ちゃんがいる家庭を訪問。市が開催する「乳児相談」や「離乳食教室」を紹介したり、赤ちゃんの様子を聞いたりしながら、子育て中のお母さんをサポートしています。

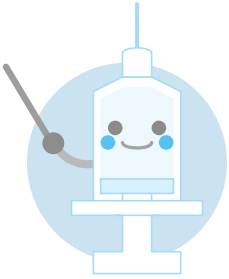
【乳幼児健康診査の受診勧奨】

乳児・幼児健診を受けていない乳幼児の家庭を訪問。健康診査の重要性やメリットを紹介し、受診を勧めています。

【相談しやすい環境づくり】

乳児健診で身体計測をしたり、離乳食教室で託児をしたりして、お母さんが子育ての悩みなどを保健師や栄養士などの専門家に相談しやすい環境を整えています。

麻しん・風しんを予防しましょう



人から人へ感染する感染症として知られている「麻しん・風しん」。感染すると脳炎や難聴などの重い症状を引き起こす可能性があります。子どもの健康のために、予防接種を受けましょう。

◎問い合わせ　都城市保健センター　☎36－5661

市では、幼児を対象に無料で麻しん・風しんの予防接種を実施しています。

1回の予防接種では免疫がつきにくい人がいることや、時間が経つと予防効果が不十分となるため、接種は2回受けましょう。

◉接種回数・対象者（対象年齢）

1回目	1歳～2歳の誕生日の前日までの人
2回目	平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの人

他に気を付けたい感染症は？

百日咳や水痘（水ぼうそう）、おたふくかぜに感染すると、登園・登校ができない「出席停止」の対象となります。まずは、予防接種をできる限り対象年齢内で受けて、重症化予防につなげましょう。市が費用を助成する予防接種など詳しくは、市ホームページを確認ください。

受けるときは気を付けて

事前に医療機関に予約を入れ、他の患者さんとの接触をなるべく減らしましょう。また、子どもの体調の良い日に受診するようにしましょう。

注目 topic

大人も予防接種が受けられます

日常はもちろん、海外移住などのために個人で予防接種を受けることができます。かかりつけ医などへ相談ください。

なお、妊娠を考えている人は、無料で県が実施する風しん抗体検査を利用することも可能です。詳しくは、都城保健所（☎23－4504）へ問い合わせください。